

診断しが



「箱館山のコキア」(大石孝太郎撮影)

令和3年 夏 号

一般社団法人 滋賀県中小企業診断士協会

目 次

会長挨拶	1
特集記事	2
令和3年度定時総会	2
旭日双光章受賞して(山本善通先生)	3
プロコンステージアップ塾のお知らせ	4
しがの農業経営相談所のご紹介	6
6次産業化プランナー派遣事業	8
診断実務従事事業	9
委員会報告	11
研究部会報告	12
活躍する診断士の横顔	16
新入会員紹介	18
中小企業支援機関、各種団体、企業、行政の皆様へ ..		21
無料経営相談	21
事務局から会員の皆様へ	21



会長挨拶

滋賀県中小企業診断士協会 会長 田畑 一佳



中小企業支援機関や行政の皆さまには、日頃から当協会の運営にご理解ご協力を賜りまして厚くお礼申し上げます。

さて、令和3年も半分が過ぎ、東京オリンピックも開催されました。しかし、ワクチンが開発されたとはいえ、全世界において新型コロナウイルスによる未曾有の経済危機は続いています。中小企業の皆様におかれましても、経営は非常に厳しい状況であり、その対策のため国や地方公共団体も様々な施策を繰り出しています。

これら行政による施策の効果的な活用や資金繰り対策、さらにアフターコロナを見据えた未来に繋がる事業計画策定など、中小企業診断士に求められていることは少なくないと感じています。今こそ、経営に関する幅広い知識を持つ中小企業診断士の活躍が期待される局面だと認識を新たにしているところです。

こうした中で当協会は、引き続き、認定支援機関として金融機関や各種経済団体及び地方公共団体と連携して経営改善計画策定支援事業等に積極的に参画する等、地域の中小企業・小規模事業者への支援及び地域課題に取り組みことで地域経済の活性化に貢献していく所存です。

また、上記の期待に応えるため、プロコン・ステージアップ塾や各種研究会（14研究会が発足済みです）を通じて知識やスキルの向上に努め、コンサルティングの品質の向上に努めてまいります。

令和3年度は、前年度同様に五つのC（①コア・コンピタンス、②コーポレート・ガバナンス、③チャレンジ精神、④カスタマーファースト、⑤CSR）を重視して、強いラグビーチームのように、会員相互が切磋琢磨してワンチームで仕事ができるよりよい組織づくりに努め、事業を遂行していきます。

特に、チームを組んで実施する新規事業開拓を推進し、協会として新たな受託案件の獲得も目指したいと考えています。

中小企業支援機関の皆さまや行政の皆さまとともに中小企業支援や地域創生に力強く取り組んでまいります。

どうぞよろしく願いいたします。



令和3年度定時総会開催

今年度の定時総会は、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染対策のため、最小限の出席者と書面議決方針により開催しました。

総会員数 117 名中、出席会員は、常任理事・監事の 5 名、書面議決書提出者は 79 名で、有効に成立しました。

- 1 開催日時 令和3年5月 22 日(土曜日)15時30分 ~16時15分
- 2 開催場所 コラボしが21 3階中会議室
- 3 出席者
 - (1)出席会員数 5 名
 - (2)書面議決書提出者 79 名
 - (3)総会員数 117 名
 - (4)出席理事 田畑会長、鐘井副会長、大石副会長、岩崎理事
 - (5)出席監事 服部監事

田畑会長のご挨拶に続き、田畑会長が、滋賀県商工観光労働部中小企業支援課 梶(ひの)で課長様からのメッセージを代読されました。

本部会長表彰として、長谷川壽延会員が表彰されました。

事前に配布された議案書に基づき、事務局からの説明、審議が行われました。

- 【第1号議案「令和2年度事業報告 報告の件」】
- 【第2号議案「令和2年度収支決算 承認の件」】
- 【第3号議案「令和3年度事業計画 報告の件」】
- 【第4号議案「令和3年度収支予算 報告の件」】

の全ての議案が承認、可決されました。

田畑会長より、「昨年からの新型コロナウイルス拡大により、会員同士が、面と向かって話しする機会がなくなり、お互いを知る機会が少なくなっている。各種委員会をしっかりとやることに加え、診断士の日、しがネット研究会等、感染症対策をしっかりと行いながら、オフラインで集まれる機会をなるべく作っていきたい。」との意見が表明されました。



旭日双光章を受章して

山本 善通

この度、はからずも 令和 3 年春の叙勲において、旭日双光章を受章させていただきました。お世話いただいた関係者の皆様にはこの場をお借りしまして厚く御礼申し上げる次第であります。

滋賀県中小企業診断士協会を窓口として授与の栄に浴するという事は、これまで中小企業診断士として活躍された皆様のご努力の成果の賜物であると感謝申し上げますところであります。

私は、平成 10 年に支部長に就任以来、功績と言えるものもないのですが、思い出に残っているのは、支部の移転に関わる事ができたことであります。

甲西町の田舎が支部事務所ではハレがしないと常々思っていたところ、「コラボしが 21」設置の話を聞きつけ、無理を言って、4階図面の一番端っこに一本線をいれていただき7.5坪の部屋が確保できました。

法人格もなく、お金もない中で無理を聞いていただいた、県の担当者は山中 隆氏、今はびわ湖ホールから館長として「コラボしが 21」を毎日眺めておられます。先日、改めてお礼にお伺いしました。「不思議なご縁ですね」とほほ笑んでいただきました。

今の協会は昔からは想像できない会員数と財務内容です。特に支部長(会長)を引き継いでいただいた先生方には大変苦勞をお掛けしたと思います。みなさん本当に努力していただきました。

最後になりましたが、会員の皆様に改めてお礼を申し上げてご挨拶とさせていただきます。有難うございました。




プロコンステージアップ塾のお知らせ

第5期 プロコン・ステージアップ塾

トップ・プロの仕事の流儀、 知らずに独立開業できますか？

—この不安の暗闇に、目指すべき光が灯る—

顧客からの信頼を勝ち取っている一線級のコンサルタント達が、トップ・プロの mindset とスキルを徹底指導。少人数制ならではの丁寧なフィードバックと個別アドバイスで、これまでのキャリアを生かせる、あなただけのコンサルティングスタイルが見つかります。修了後は、さあ、走り出せ！！

開催日時 (予定)	9月11日(土)、10月16日(土)、 11月13日(土)、12月4日(土)、2月5日(土) 各回「9:30～17:00」
開催場所	コラボしが21 3階会議室 (状況に応じて、オンライン講座とする可能性あり)
定員	8名(少人数制にこだわる為、定員になり次第締切)
申込期間	5月10日(月)～8月31日(火)
参加費用 (税込)	20万円(滋賀県協会会員15万円) 先行申込特典(8月15日までのお申込みで20%OFF)
先行申込 →QRコードを スマホで 読取!	 <p>当塾では、教室での講義やワークショップの総仕上げとして、一人で企業訪問して「企業診断」をしていただきます。 本気で稼げる(=成果を出してお客様の信頼を勝ち取れる)トップ・プロコンサルタントを目指しましょう!</p>

お問い合わせ先： 滋賀県中小企業診断士協会
塾事務局 加瀬 秀樹 (Mail:kase@anemos-consul.jp)

講師紹介



田畑一佳

平成15年に診断士試験に合格しました。平成21年、リーマンショックを機に前職を退職し、経営コンサルタントとして独立しました。独立時には何のコネもなく全くのゼロからの出発となりました。そこから運に恵まれ奮闘してきた10年間で自分なりに考えたプロコンとしての考え方をお伝え出来ればと思います。



山本邦博

平成27年に診断士試験に合格してすぐに経営コンサルタントとして独立し、5年間で5社の株式会社を設立しました。成功した事業もあれば、失敗した事業もあります。成否を分けるのは営業活動です。その際に苦労した営業を中心にお伝え出来ればと思います。



西田隆行

平成29年に独立しました。37年間金融機関に勤め、多くの中小企業の決算書と向き合ってきました。こうした決算書のほとんどは税務申告のためのもので、企業の実態を必ずしも反映したものではありません。決算書から企業の実態を紐解くヒントを少しでもお示しして、お役に立てればと思います。



磯野研

2020年4月の独立です。中小企業診断士資格取得後、滋賀県・彦根商工会議所にて、2年間勤務しました。支援機関に専門性を認識され、良好な関係を保つことは、特定の顧客を持たない独立当初、特に重要です。営業ツールになる報告書作成スキルも合わせてお伝えします。



槌田昌子

2019年4月、中小企業診断士資格取得と同時に独立・開業。私自身も本塾の卒業生であり、現在はセミナーや専門家派遣等、公的機関を通じた企業支援に携わっています。聴く力・引き出す力は、診断士の業務に不可欠なスキルです。講義では、経営コンサルティングにおけるヒアリングの目的から整理して、ヒアリングのコツをお伝えします。

講義内容 (予定)

	AM 9:30~12:30	PM① 13:30~15:30	PM② 15:45~17:00
①9月	プロのコンサルタントとは何か (田畑)	決算書の見方 (西田)	強み・スキルの洗い出し
②10月	プロコンのスキル (コンサルタント業務編) (田畑)	プロコンのヒアリング (槌田)	商品開発・スタートアッププラン
③11月	プロコンのスキル (経営戦略編) (田畑)	深掘りのためのヒアリング技術 (槌田)	キャリアプランプレゼン演習
11月~1月	企業診断スタート (3時間程度の訪問を2~4回)		
④12月	プロコンの営業 (山本)	公的機関との関わり方 (磯野)	財務分析実践 (西田)
1~2月	診断方針相談 & ライティング指導		
⑤2月	報告書 & サマリー作成 (最終回の一週間前に提出)		卒業式振り返り
3月	経営診断報告書の模擬報告と個別アドバイス		
	事前レビューでの指摘を受けブラッシュアップ後、企業での経営診断報告会を実施する		

しがの農業経営相談所のご紹介

アグリビジネス研究会 リーダー 西谷弘士

1. 滋賀の農業の現状と特徴

- ・耕地面積は 51,500ha で、全国 28 位(田 18 位 畑 44 位)。水田化率は全国2位。
担い手への農地集積率は 59.7%で全国9位
 - ・農家総数は 29,020 戸で、全国 36 位。集落営農は 790 集落営農で全国3位。
 - ・農業生産額は 641 億円で、全国 41 位(米 18 位、麦 11 位、野菜 41 位、果樹 47 位、花き 44 位)
- ◎米の作付けが圧倒的に多く、集落単位で農業を行う集落営農が盛ん、機械化が進んだ生産性の高い農業や琵琶湖と共生する「環境こだわり農業」が特徴です。

2. 「しがの農業経営相談所」の概要 (農業経営相談所は 46 道府県に設置)

目的: 農業者や新規農業者の抱える農業経営の諸課題(法人化、経営継承、就農、定着等)に対して、農業経営相談所のアドバイザー(専門家)が支援します。

構成員: 滋賀県、滋賀県農業会議、JA グループしが、日本政策金融公庫、滋賀県よろず支援拠点等

コーディネーター: 中小企業診断士1名

アドバイザー: 中小企業診断士8名、税理士7名、公認会計士2名、社会保険労務士3名、大学教授3名、農業法人経営者5名など33名

3. 活動の内容

経営課題(法人設立、経営継承、労務・人材、税務・法務、知的財産、経営診断、事業計画、資金調達、6次産業化、技術指導等)を要望する農業者を、コーディネーターと構成員による戦略会議において重点農家とし、相談内容に応じてアドバイザーに登録された専門家を派遣します。現在、滋賀県中小企業診断士協所属の診断士が、コーディネーター(1名)とアドバイザー(6名)をつとめています。



数年前までは法人設立の相談が多く税理士の派遣が多くを占めていましたが、最近は経営改善、事業承継、雇用者の雇用、人材育成の相談が増加しています。

一般的に農業に明るい専門家は少ないですが、滋賀県診断士協所属の診断士においては、アグリビジネス研究会でノウハウ・情報を共有する体制づくりが作られており、農業に明るい専門家が経営診断や経営承継等で有意義なアドバイスを行うと評価されています。

今後、農業者の高齢化に伴う経営承継や法人(経営体)運営の経営改善の相談が増えると考えられます。また、新たに異常気象に対応する農業版 BCP(事業継続計画)の作成が打ち出されたことから、中小企業診断士の更なる活躍が期待されます。

「しがの農業経営相談所」を活用しませんか？



無料

あなたの農業経営を支える無料の経営相談所です

今以上に
利益を
増や
したい

農業経営を
法人化
したい

次の世代に
円滑な
経営継承を
したい

など

様々な課題を解決



**しがの
農業経営相談所とは？**

中小企業診断士や税理士、社会保険労務士など、様々な分野の専門家を「農業経営支援アドバイザー」として登録し、相談者の課題に合った専門家を派遣します。

**利用したいときの
手続きは？**

- ▶ 最寄の県農業農村振興事務所農産普及課にお申し込みください。
なお、経営診断を行うために必要な経営状況等の情報について提供をお願いしています。

裏面へ

【ご注意ください！】

※既に土業の方と顧問契約を結ばれている場合は、「しがの農業経営相談所」から同業種のアドバイザー派遣は原則お断りいたします。
※アドバイザー派遣は経営課題に対する相談やアドバイス等を行うものであり、書類作成や各種手続きの代行業務等は一切行いません。

滋賀県6次産業化プランナー派遣事業について

岩崎弘之

滋賀県6次産業化プランナー派遣事業の目的は、6次産業化に取り組む県内の農林漁業者等が経営全体の付加価値額を増加するため、経営改善戦略の作成やその実現に向けた取組を行うにあたり、構想段階から民間の専門家を派遣し、適切なサポートを行うことにより、農林漁業者等の経営改善・発展を図ることです。

昨年6月、滋賀県農業経営課から当協会に派遣要請があり、佐々木武先生、山本邦博先生、私の3人が担当することとなりました。本年もこの事業は継続されており同メンバーが引き続き担当しています。

私は、これまで主に「観光×農業」をテーマにした個別支援並びに、農業研修会講師の依頼を受けました。

近年多くの農家が観光農園化に取り組まれる中、競合が益々激化しています。個別支援では、「家族総出で朝から晩まで休み無しで働いているが、思った利益を残すことは難しい」というイチゴ農家に対し、農園を「農」のテーマパークと位置づけ、飲食施設の併設やお土産品を充実させることで滞在時間を伸ばし客単価の向上を目指すことや、「栽培」と「経営」の違いを理解すること、(農業ではなく)サービス業は、顧客をもてなす「ホスピタリティーマインド」の育成が最重要であること、等のアドバイスをを行いました。

また、観光農園開業予定者への研修会では、「観光農園の運営と魅力アップ」をテーマに、事業計画書の書き方、安定した集客に必要なマーケティングの考え方、旅行会社へのアプローチ方法等、「事業成立のポイント」について解説を行いました。

長引くコロナ禍において、農業分野におけるデジタル技術の活用(DX構想)や、若手不足の中での事業承継問題等、様々な課題が浮き彫りになって来ています。

様々な専門分野を持つ我々中小企業診断士への支援要請は、今後益々増加することが予想されます。先生方におかれましては、六次産業化支援に対し積極的なご協力のほどよろしくお願い致します。



<のどかな風景を眺めながらの経営相談>

診断実務従事事業

西村 剛史

実務従事のポイントが取得しにくい中小企業診断士の方に、昨年度も以下の日程で実務従事
の機会を提供させていただきました。

◆日程 :2021年1月 23日(土)~2020 年 3 月末の間の 6 日間

新型コロナウイルス感染症の影響もあり、昨年度は参加キャンセル等もありましたが、10名の
中小企業診断士にご参加いただき、3班に分かれて、3名の指導員のもと、野洲の刺繍業、彦
根の機械装置設計製造業、長浜の自動車整備業を診断しました。

私も指導員として、長浜の自動車整備業を担当しました。しっかりと多面的に診断企業さまの
実態を分析するとともに、単に思いつきではなく、分析結果等の根拠(エビデンス)に基づいた
提言等をお願いしました。参加者のみなさま、大変熱心に取り組まれ、良い診断報告書を作成
いただいたのではないかと思いますし、診断企業さまの満足度も高かったのではないかと思
います。以下、誌面の関係上、2名の方のみとなりますが、今回の診断実務従事事業にご参加
された方の声を掲載しておきます。ご参加いただき、ありがとうございました。

診断実務従事事業参加者の声

山内 浩

滋賀県野洲市の刺しゅう業、日本標準産業分類[1196]の企業を対象の実務従事事業に参
加しました。令和3年1月に事業をスタートさせ、3月に報告会を実施しています。指導員は鐘井
輝、副指導員河原進吾、班員は山内 浩、眞田 光昭、伊藤 衛、前田 直輝のメンバーで実施
しました。



野洲市刺繍加工場前での代表者と実施メンバー集合写真

現状、刺しゅう業は国内では衰退期に入っている業種になりますが、当社代表はサブカルチャー市場において刺しゅう業の新たなビジネス成長を描かれています。

これらの市場分析と見通し、新しいビジネスモデルコンセプトの設定を行い、ビジネス計画を策定して提案をしました。

まだコロナ禍が落ち着きを見せませんが、この時期を乗り越え、新しい価値モデルでの当社の成功を祈ると同時に、班員全員と苦勞しながら提案書「ビジネスモデルコンセプト:一針単価から顧客価値単価へ」を作り上げたことうれしく思っています。

長浜班 松村 博幸

金融機関で勤務しながら企業内診断士として活動しておりますが、独立して活躍されている中小企業診断士である指導員からノウハウや情報の習得をさせていただくために1年に1回診断実務実習に参加させていただいております。

今回は、長浜市にある地元の自動車販売・修理業を営まれる会社を診断させていただきました。現在の社長は2代目で、自動車のことがとても詳しくて、営業が得意です。先代がカリスマ経営者だったため、経営理念の設定など、経営機能の強化により業績向上を目指すことを中心に提案させていただきました。

いつもご紹介いただく先生と診断先企業との信頼関係が厚いことにいつも驚かされます。今回も多くのことを学ばせていただきありがとうございました。



診断企業先での代表者と実施メンバー集合写真

今年度は2022年1月 22日(土)～2022年 3 月末の間で、診断実務従事事業を実施する予定です。みなさまのご参加、お待ちしております。



組織体制委員会

西村 剛史

昨年度は、会員増強はもちろんのこと、コンプライアンス強化に向けて以下のことに取り組みました。

①規約類の整備

綱紀委員会規約、綱紀規程、コンプライアンス規程の策定・見直し、コンプライアンス宣言の策定と当協会ホームページへの掲載

②e-learning によるコンプライアンス研修の受講の徹底

今年度も新入会員を中心に e-learning によるコンプライアンス研修の受講を徹底していきます。また、働きやすく、集まりやすい環境の整備のために、5月に事務所の書類整理を実施しました。

当協会も会員数が100名を超えましたが、さらに新規にご入会いただく会員が増加を続けています。今後、それに対応する組織体制の見直しも検討していきたいと考えています。

厚生委員会

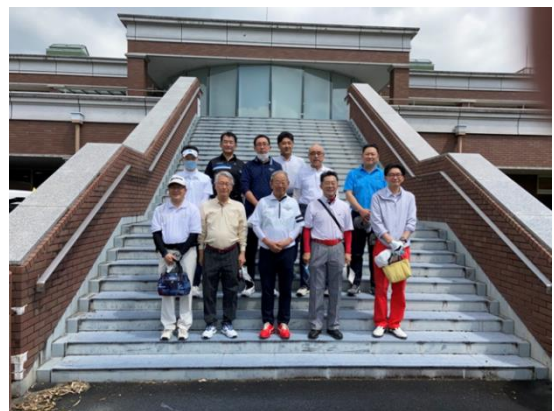
森部修、稲田忠夫、河原進吾、島渕裕一、岩崎弘之、山本善通、山本邦博、下村裕彦
山口育男、鐘井輝

2021 年ゴルフ交流実績

3月16日(火)信楽カントリー倶楽部	参加者9名	優勝者山本邦博氏
4月18日(日)蒲生ゴルフ倶楽部	参加者8名	優勝者小川宗彦氏
5月23日(日)大津カントリー倶楽部	参加者11名	優勝者河原進吾氏
6月13日(日)蒲生ゴルフ倶楽部	参加者9名	優勝者林 弘彦氏
7月22日(祭)ジャパンエースゴルフ倶楽部	参加者12名	優勝者西村剛史氏
8月22日(日)予定	滋賀カントリー倶楽部	

5月23日は第三回滋賀県中小企業診断士協会会長杯として実施しました。

9月以降についてはコロナ禍の状況を見ながら視察旅行も含めて検討していきます。



2021年5月23日大津カントリー倶楽部
(撮影のためマスクをはずしております)



中小企業施策研究部会

鐘井輝

当研究会は中小企業施策立案を担う、官僚や行政担当者、関係する国及び地方議員から最新情報を提供いただき、中小企業診断士の今後の支援スキル向上に結びつけることを目指しています。

施策の影響を受ける関連団体や関係者との連携も視野に入れ、我々研究部会では、これらのパートナーと一緒に中小企業の様々な活動を支援していきます。

2021年3月20日(土)14時30分からコラボしが2階の大会議室で当協会相談役の大岡衆議院議員に講師を担当していただき、39名の参加者と一緒に勉強会を実施しました。

滋賀県中小企業診断士協会が主催し、今回は第三次補正予算のメインである生産性向上のための事業再構築支援事業を含め、参加者から質問や意見を行いながら、双方向の勉強会としました。

令和3年度
予算編成及び
施策に関する勉強会
社会と暮らしを守りぬくために

定員 80名
(先着順)

2021年
3/20(土) 15:00~17:00
(開場 14:30)

講師
大岡 敏孝
衆議院議員

〈会場〉コラボしが21 3階 大会議室
※コラボしが21の料金は別途お申し込みください。
※当日会場でお支払いください。

〈会費〉2,000円(資料代及び会場費等)

〈主催〉一般社団法人滋賀県中小企業診断士協会

お申し込み
■滋賀県中小企業診断士協会
および会員からご案内の皆様
■大岡敏孝事務所からのご案内
申込先：大岡敏孝事務所
FAX 077-572-7772
mail office@oooko.com

会長ご挨拶
令和3年の始まり、アゲジンの開催されたお祝い、滋賀県において初回はコロナウイルスによる
未曽有の困難に陥っています。この一年の間に様々な困難に直面してきており、
要諦は憲法の一語をたどってその対応のためには様々な施策を打ち出しています。
そこで、4月から令和3年度の施策の概要に、大岡敏孝議員を講師に招待し、
国の考え及びその考え方に基づいた予算編成や施策についてお話しいただく機会を設けました。
大岡議員は当協会の会費であり、中小企業家としてより後進者に近い距離でお話しをお伺いできる予定です。
ぜひ、この機会に国政の中のお話を伺いたいと思います。

(一般社団法人滋賀県中小企業診断士協会 会長 田嶋一徳)

アグリビジネス研究会

西谷 弘士

【活動目的】

農業者の経営力の習得支援を行い、「農業経営の確立」「儲かる農業」「滋賀の農業の発展」に繋がります。

【活動内容】

研究会で農業経営に関する知識の習得や事例紹介などを中心にメンバーで農業に関する認識を共有しています。

メンバーから、「しがの農業経営相談所」のコーディネーターとアドバイザーに就任し、農家の相談(経営診断、経営承継、事業計画、労務・人材等)に対して専門家としてアドバイスをを行っています。

また、「滋賀県6次産業化サポートセンター」の事業実証委員と専門プランナーにも就任しています。

開催は3か月に1度、第3火曜日にコラボ 21 会議室で実施です。(次回は9月 21 日予定)

ものづくり研究会

活動概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ ものづくり企業の支援手法やツールを学び、支援メニューを開発 ◆ 外部に向けての情報発信、セミナー等 ◆ ものづくり関係事業者の支援事業の受託 		
開催日	原則第3金曜日 18:30～	開催場所	当面 Zoom での開催
代表者	川北 日出夫	連絡先	090-4283-9643 kawakita.hideo@gmail.com

コロナ禍で Zoom に移行しました。仕事の後で駆けつけたり、移動中にスマホで参加したり便利で好評です。約 20 名が登録、10 名前後が例会に参加します。

今年度これまでの例会のテーマは次のようなものでした。

商品開発のすすめ(4月)、製造業の人事制度(5月)、プラスチック成形方法とバイオプラスチック(6月)、IoT 事例の紹介(7月)

今後の予定(仮)は以下のように続いています ...

顧客提供価値の考察(8/20)、買いたくなる売り場作り、販売現場のコツ(9/17)、EC サイトを自分で構築して販売する方法(10/15)

ものづくり固有の診断・改善の技法もありますが、理詰めのアプローチは製造業以外やマーケティング(特に BtoB)にも応用範囲の広いものと考えています。

ものづくりに関心のある方誰でも大歓迎、積極的な参加をお待ちしています！

地域経営研究会

リーダー:佐々木 武

1.研究会の目的と活動概況

「地域経営」支援の実践研究に軸足を移し、名称も今年度より「地域経営研究会」とし、地域資源を活用した持続可能な地域経済・社会・環境(SDGs)創出に向け、滋賀の“地域(経済・産業)創生支援プラットフォーム”を目指しています。

【昨年度の主な活動】 診断士の日記念イベントでは、「コロナの先の新たな地域経済シナリオを考える」を企画し、官・産・金・士が、地域経済復活や新たなチャンスに向けて、経済活性や中小企業支援につながるヒントや情報を交え、創発的な討議をしました。

また、昨年3月には高島市と「地域経済循環と地方創生の推進に関する協定」を締結し、横断型政策提言プロジェクト「地域経済循環研究会」を運営しました。

2.令和3年(2月～7月)の活動状況

コロナの先の「地域経済復興・未来共創シナリオ」について、地方自治体や地域企業と「地域経営」についてより実践的活動を行い、地域と関係を深めてまいります。

第48回	2月	「高島市アグリビジネス講座」について	佐々木武会員
第49回	3月	「高島リビング・シフト構想」の概要について	佐々木武会員
第50回	4月	【50回記念講演】 高島が生んだ聖人「中江藤樹」の教えと企業経営哲学	田中清行会員
第51回	6月	コロナの先の新しい地方創生—『地域経済循環』とは	佐々木武会員
第52回	7月	地域に根ざす中小企業の成長記録(寒川エコノミックガーデニング)	若岡聡子会員

事業再生支援研究部会

リーダー:田中 清行

記:森部 修

1.研究部会の目的と活動内容

研究部会の目的は、経営資源が乏しいこと等で業績が不芳で苦勞されている中小零細企業の事業再生や経営改善を支援するスキルを身に付けることです。

具体的活動は、当協会が5年以上前より滋賀県信用保証協会から「経営安定化支援事業」を受託し、本研究会参加の診断士が、企業の経営診断活動を行っています。実務経験の浅い診断士は副担当として入り、経営診断の基礎となる実践経験を積みます。その後、主担当として実践現場でさらに経営診断能力を磨きます。IT入門コースもできました。そして、経営診断の後、「経営改善計画策定支援事業」へ移行するケースもあります。さらには経営改善計画をモニタリングするコースもできました。それらの事例を、守秘義務遵守の下、毎月3件 事例発表し、これを題材に活発に意見交換して、相互研鑽しています。書物や個人活動からだけでは得られにくい、実践的な経営診断スキルや経営支援の知見・能力を磨き上げることができます。

昨年来新型コロナウイルスの感染拡大で、外出自粛が要請され、飲食業、宿泊業のみならず卸・小売業、運輸業、製造業等も売上の大幅低下を余儀なくされて窮境に陥り、国の金融施策等で急場を凌いでいますが、コロナが収まった後には増加した借入金の返済のために経営改善計画の策定要請が増加すると考えられます。本研究部会に参加することで、その経営改善計画策定支援を学ぶ絶好の機会を得られます。

2.令和3年(1月～6月)の活動状況

毎月1回(第3水曜日夜)、「コラボしが21」3階会議室で研究部会を行っています。新進気鋭の若手会員からベテラン会員まで 30 名余の研究部会メンバーが、各自の診断手法を披露し、活発な議論を行っています。



本年前半期の経営診断/経営改善計画策定発表者と発表事例	
1月	新型コロナ感染防止対策のため休会
2月	奥村久一郎「戸建住宅建築業」、三宅裕之「居酒屋」、槌田昌子「飲食・ウェディング」
3月	磯野研「お茶卸・小売業」、森部修「土間・外構建設業」、岡村善裕「給食食品卸業」
4月	槌田昌子「靴・バッグ・衣料雑貨販売」、北村信之「壁紙・襖紙加工販売」、田中清行「建設業」
5月	中川学「日本料理店」、佐倉新治「民泊・カフェレストラン」、磯野研「鋳造用木型製造」
6月	松永尚文「卵料理とその加工品の製造販売」、三木正博「介護保険サービス業」、岩崎弘之「ホテル業」

しが観光経営研究会

活動概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 定例会(担当者より研究事例の発表並びにダイアログの実施、部外専門家を交えた勉強会の実施) ◆ 現地視察(旅産業において画期的な取り組みを行う事業者を中心に、県内・県外各地にて視察研修を実施) ◆ 滋賀県内観光業の経営支援 		
開催日	原則第4木曜日 19:00～	開催場所	コラボ滋賀 21 内 (視察は各地にて)
代表者	岩崎 弘之	連絡先	090-1134-5745 iwasaki-h@vitaconsul.com

中小企業診断士目線での観光マネジメントを学ぶ

政府の「観光立国」の旗印のもとで、我々滋賀県を中心に活動する中小企業診断士が、診断士の強みである、「幅広い視野」と「他府県にまたがる豊富な人脈」「様々な職歴」を活かし、戦略策定、マーケティング、販路拡大、IT 化、観光人材育成、地域ブランド開発等、あらゆる面から滋賀県の観光発展をサポートし、全国においても注目される地方創生事例を産み出すことを目的に、令和元年より起ち上げた新しい研究会です。

主な活動成果として、中小企業診断協会 令和2年度「調査・研究事業」に採択頂き、『観光関連事業の持続的成長に向けた新しい手法の調査・研究』

～コロナ禍における「観光版 BCM(事業継続経営)」の策定～報告書を完成させました。

観光業界の持続的発展に貢献する！

滋賀の観光業界の持続的発展に貢献するためには、しっかり地元のコトを知ることである、という信条の下、地元の観光地域を巡ることを重視しています。そのため、年2回のエクスカーションを実施し、五感を磨き、経営支援の智慧を蓄積しています(エクスカの一環にて登山も交え、心身も鍛えています！)。



メンバーの約半数が企業内診断士の緩やかな研究会です。地元観光業界を支援したいと思う方、エクスカ(旅行や山登り)が好きな方

Let's join us! <写真:エクスカ先のキジ料理とマキノ赤坂山登山>





知財の診断士®

経営に資する知的財産活動を支援します！

たなか知財の診断士事務所 田中和男

<https://www.chizainoshindanshi.com/>

- 得意分野:化学、材料、加工品関係(研究開発歴10年)
- 知的財産歴:22年(企業での知的財産部+滋賀県発明協会)
- 資格:中小企業診断士+知的財産アナリスト+パラグライダーエキスパートパイロット



【プロフィール】

大阪在住ですが滋賀県長浜市出身です。化学系メーカーで研究・開発と知的財産活動全般に従事した後、起業することを視野に入れて早期退職し、滋賀県発明協会の「知財総合支援窓口」において中小企業に対する知財活動の支援業務を経験しました。その間に中小企業診断士等の資格を取得し、2020年4月に「たなか知財の診断士事務所」を設立しました。なお『知財の診断士®』は商標登録しています。

【特徴】

「中小企業にとって、社外の知的財産部でありたい。」そんな思いで事務所を立ちあげました。経営資源の乏しい中小企業にとって知的財産の重要性は言うまでもありませんが、専任者を配置したり専門部署を設けることは難しいことも現実です。私は知財と経営の専門家としての知識・経験を活かし、経営に役立つ知財活動を実践するお手伝いをさせて頂いています。

【活動内容】

現在は、「経営のことが分かる知的財産の専門家」と「知的財産に詳しい中小企業診断士」という“二足のわらじ”で活動しています。前者は知財総合支援窓口の専門家や事務局として、また特許庁の知財金融事業の専門家としての活動が主になります。後者は所属する滋賀県や大阪府の診断士協会様からのご紹介や、彦根商工会議所様の経営相談室で週1回相談対応させて頂いております。大阪からではありますが、滋賀県には大変お世話になっています。

【今後の展開】

「知財で困ったら、まずは田中に相談しよう」と言ってもらえるよう、日々情報発信しています。診断士としての活動の範囲を広げつつ、『知財の診断士®』としての実績を積み重ねていきたいと思っています。

代表取締役 岡村 善裕

<https://www.rymoc.co.jp>



<はじめに>

私は近畿大学農学部を卒業後、ジェネリック医薬品を製造販売する中小製薬企業に就職しました。そこで最初に配属されたのは、研究開発部で、その後、営業企画、MR、経営企画（一時期、財務を兼務）を経験した後に、研究開発に部長職で戻り、53歳の時に退職しました。経営企画時代、M&Aにより日本らしい中小オーナー企業からインドのグローバル企業に変わり、上司がインド人の時もありました。その時に、一念発起し、中小企業診断士の資格取得を目指し、2010年に登録することができました。登録後は大阪府中小企業診断協会で食品安全の研究会に参加するとともに、大学の恩師が食品衛生7Sを普及している食品安全ネットワークを立ち上げていたのでそこにも所属しました。企業内診断士の時は、本業が医薬品開発で、ライフワークが食品衛生管理の支援でした。滋賀県中小企業診断士協会には独立に際して、入会させていただきました。

<独立後の顧客開拓>

独立後の顧客開拓について、正直あまり積極的には行っていません。主として、人の縁によって、仕事をさせて頂いています。ただし、企業内診断士の時から食品衛生管理に関わっていたので、食品関係の事業様に特化して、経営診断や食品衛生管理で支援することを目指しておりました。そのことから、当協会の事業再生研究部会でも食品関連事業者様の経営診断をさせて頂いております。また、滋賀県産業支援プラザ、京都産業21、中小企業基盤整備機構などでの専門家登録により、食品衛生管理（一般衛生管理/HACCP）の支援をさせて頂いております。また、2020年には食品衛生管理に関する3冊目の執筆である『HACCP 制度化にまつわる Q&A』を編者として出版させていただきました。さらに、独立後、主に一般用医薬品等を製造販売されている中小製薬企業の顧問として、医薬品の研究開発の支援も行なっております。そこでは、前職で経験したことを研究開発の若い人たちに伝えれば考えております。よって、今は本業が食品衛生管理の支援で、ライフワークがジェネリック医薬品開発となっています。



<今後の展開>

今年の春から近畿大学農学部水産学科で非常勤講師として食品衛生管理学（前期開講科目）を講義しています。今後、自分の強みである食品衛生管理における自分自身の知名度・ブランド力の向上を目指しながら、食品衛生のスキルを上げ、数多くの事業者様への支援させて頂ければと考えております。その上で、食品事業者様に経営診断、生産管理、原価管理などワンストップで支援することを目指したいと考えております。



新入会員紹介

氏名: 山中あす香

住所: 滋賀県草津市

2021年4月中小企業診断士登録

農業法人で組織、生産、販売、財務、労務など、経営にまつわる様々なことに関わりを持つ総務の仕事をしています。

私の周辺では中小企業診断士という士業を知っている人が少ないので、私自身は診断士としては駆け出しですが、総合的な分析や企業の良い面を引き出せる診断士の力を社内外に活用し、経営の助力となるとともに、診断士を知ってもらいたいと思います。



氏名: 若岡 聡子

製菓衛生師、家電製品総合アドバイザー。手描き POP・リーフレット等を用いた店頭販売促進が得意分野。近江米・滋賀酒最高。

私は買い物を「エンターテイメント」と定義しています。そのため、顧客の購買行動を引出すには、心が動き、胸が躍る情報を、売場の要所で提供することが重要であると考えます。顧客から見て商品のベネフィットが想像しやすい、ワクワクする売場づくりのお手伝いをします。どうぞ、よろしく願いいたします。



氏名 芦田 純寛(あしだ すみひろ)

住所 滋賀県草津市

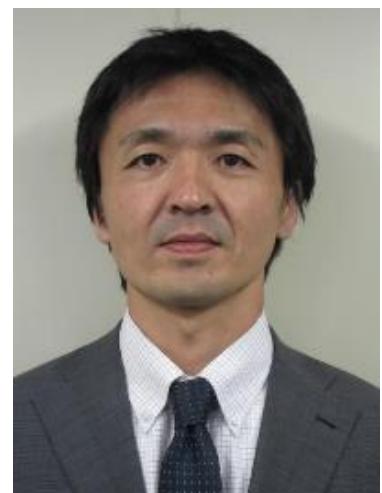
mail ashyashy1404@gmail.com

初めまして。2021年5月に診断士登録を行いました。京都市出身、2016年より草津市に在住しております。

金融業、中小企業(メーカー)での勤務を経て、現在は法律事務所に勤務しています。

前職で事業再生に携わることがきっかけとなり、診断士取得を目指しました。

中小企業での職務経験を活かしながら、地元関西の中小企業経営者の皆様の一助となるべく活動していきたいと思います。今後とも皆様方のご指導ご鞭撻よろしくお願い申し上げます。



氏名 野田高士(のだたかし)
住所 滋賀県草津市
メール nodatakashizeimu@gmail.com

令和2年7月大阪国税局を退職し、同年8月税理士登録、同年10月中小企業診断士登録しました。

大阪府中央区に事務所を構えておりますが、地元滋賀県で中小企業の成長・発展のお役に立てたらと思い参加させていただきました。

税務、経営支援の両面から中小企業をサポートできたらと考えています。現在は、財務改善・資金繰り支援、事業承継を中心に仕事をしております。どうかご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



氏名 伊東 豊二(いとう とよじ)
住所 滋賀県大津市
メール itotoyoji0704@gmail.com

製造業において、強誘電体メモリ、有機 EL ディスプレイという新しいデバイスの商品化に携わってきました。その中で、研究開発(材料、設備)から、試作ライン構築(施設、総務関連、開発管理、試作運営、予算管理、安全衛生、環境)、量産工場導入(製造プロセス立ち上げ、資材調達、製造管理、生産管理)、経営管理(業務プロセス改革推進)など、様々な職種を経験してきました。個々の業務を理解しながら、会社全体の経営を構築する、そのための支援ができたらと考えています。



Life x fun project
代表:栗田 一人(くりた かずと)
住所:滋賀県大津市
電話番号:090-6916-2704 メール:lifexfunpj@gmail.com
ホームページ:<https://lifexfun.com> (鋭意作成中)

ミッション 「誰もが自分らしい生き方を見つけ、自分の人生を楽しむ社会を創る」

専門領域 チャレンジ(創業支援、事業計画支援、人材育成支援等)、製造業

診断士として、経営者も従業員も気軽に相談できる「日本一親しみやすいコンサルタント」を目指しています。

一度きりの人生、ひとりでも多くの方に「あなたに会えてよかった」と言っていただけのような頑張りますので、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



氏名 滝本 勝(たきもと まさる)

住所 京都市右京区

E-mail mtaki0831@gmail.com

2020年10月に診断士登録しました。30年間、電機メーカーで営業・商品づくりに携わってきました。これまでの販売・モノづくりの現場での経験を活かして、地域の中小事業者様に寄り添い、お客様へ提供する「価値づくり」でお役立ちできるよう尽力して参ります。積極的に様々な業種・分野での経験を積んで参りたく考えております。ご指導・ご鞭撻の程、宜しくお願ひ申し上げます。



氏名 北村 義浩(きたむら よしひろ)

住所 滋賀県長浜市

e-mail ya-mm_kita77488@amber.plala.or.jp

9年前に電機メーカーを早期退職し、当時急成長の自称ベンチャーの中小企業(ベッドマットレスメーカー)に再就職しました。この実際の中小企業勤務は非常に貴重な経験でした。組織面、マネジメント面、様々な面での問題、課題に直面してきました。

この経験を通じて中小企業診断士の仕事が如何に重要であるか認識することができました。

産業の芽として中小企業の生産性向上等の支援こそが一番重要であると考えます。中小企業の経営者、従業員に喜ばれる支援活動をしていきたいと考えております。

皆様方のご指導ご鞭撻をよろしくお願ひ申し上げます。



氏名 山口 育男(やまぐち いくお)

電話番号 080-5320-3690

メール ginbosi3@gmail.com

洋菓子工場マールブランシュにてパティシエに11年従事しておりました。

その後、滋賀県の商工会に入職し昨年11月退職。昨年8月独立開業いたしました。

現在は、食品工場の改善経験を活かし、食品工場の現場で生産性向上、商品開発、販促等の支援を行っております。

滋賀県の事業者様のお力になれるよう全力でがんばります！





中小企業支援機関、各種団体、企業、行政の皆様へ

当協会会員は、経営革新セミナー、創業塾などのセミナー、講演会、研究調査等の企画、実施まで責任を持って実行します。また、商店街などの中小の集積から個別企業まで、多くの業種の経営計画の支援や実務支援等を現場で行っています。企業内研修、団体研修、専門家の派遣等でも多くの実績があります。

当協会会員には、中小企業診断士だけでなく、弁護士、税理士、司法書士、行政書士、社会保険労務士、ISO9000,14000 等審査員、情報システム、不動産鑑定士、など他の資格者も擁する人材の宝庫でもあります。

専門家とのマッチング、費用のご相談など、無料窓口相談で行っていますので、業界に関わらず広く経営に関することなら、お気軽にご相談ください。



無料経営相談

当協会では、平日の午後1時より午後5時まで、予約制で、中小企業診断士による無料経営相談を実施しています。経営者を始め、営業担当者や創業を考えている方、各種団体との連携を求めておられる方など、多くの方に安心して利用いただいています。

特定の分野での専門家をお探しの場合は、電話やメールでも、ご相談可能です。



会員の皆様へ

当協会のホームページでは、皆さまの専門領域や経歴等のプロフィールを「会員情報」として発信しております。内容をご確認いただき、最新情報の掲載にご協力をお願いいたします。原稿をお送りいただければ、ホームページ掲載の情報を更新いたします。

また、未掲載の方で、掲載希望の場合はお申し出ください。

令和3年度の1年間で、**更新登録申請時期を迎える正会員**の方へ。

該当される方には、要件充足の見込み等について、事務局より順次確認させていただきますが、ご不明な点等ございましたら、お早目にお問い合わせください。

事務局 小山敦美

■発行者：一般社団法人 滋賀県中小企業診断士協会

■住所：〒520-0806

滋賀県大津市打出浜2-1 コラボしが21 4階

TEL: 077-511-1370 FAX: 077-511-1371

email: jsmeca25@jade.dti.ne.jp

HP: <http://shiga-smeca.net>

■交通：○京阪電車・石場駅より徒歩3分 ○大津駅からバス「びわ湖ホール」又は「商工会議所前」下車徒歩2分

